学校番号	1006

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「公共」（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

より良い社会を築くために、積極的に貢献する人物を育成することが「公共」の目標である。そのために社会の課題を発見して、①知る　②考える　③協力して行動する　という学習活動を繰り返し、深めていくことが必要となる。教科書や資料集だけでなくPCも活用しながら、グループ学習なども取り入れながら、①②③を繰り返し続けていくことが方法となる。

2　学習の到達目標

①自分の体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方、生き方について理解する。
②現実社会の課題を基に意見や利害の対立状況を調整して、諸資料をまとめ、事実に基づき公正に判断する力、合意形成を図りながら議論する力を養う。
③よりよい地域、国家・社会、さらに国際社会を構築する人物となるよう成長を促す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代社会の諸課題を考察するための概念、理論を理解し、様々の資料から必要な情報を適切にまとめる技術を身に付ける。	現代社会の諸課題の解決に向けて、事実に基づいて考察し公正に判断する力や、他者と合意形成しながら議論する力を養う。	現代社会の諸課題を主体的に解決しようという態度を養うとともに、地域社会や国際社会においても、相互に協力し合うことの大切さについての自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	社会を作る私たち	青年期とは 自己形成の課題 職業生活と社会参加 伝統文化と私たち 人間としてよく生きる	a:自らを成長させる人間としての在り方、生き方について、理解しているか。 b:自分が、公共的な空間を作る存在であることを多面的に考察、表現しているか。 c:自分が社会に参画する自立した主体である、という自覚を深めようとしているか。	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など
	民主社会の倫理	他者と共に生きる 人間の尊厳と平等 自由・権利と責任・義務 民主主義の成立 民主国家における基本原理 民主政治のしくみと課題	a:人間が社会的な存在で、相互に価値観を尊重できる存在であることが理解しているか。 b:自らが他者と共に公共的な空間を作る存在であることについて多面的に考察、表現しているか。 c:よりよい社会を視野に、公共的な空間における人間の在り方について自覚を深めようとしているか。	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など
2	現代の民主政治と	日本国憲法の基本的性格 平和主義と我が国の安全 自由、平等に生きる権利 人権の広がりと公共の福祉 日本の政治機構と政治参加 行政権と行政権の拡大 公正な裁判の保証 地方自治と住民福祉 選挙制度 世論と政治参加	a:社会は、憲法の下，意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解しているか。 b:上記の社会の成り立ちについて諸資料をまとめ、事実に基づき公正に考察、表現しているか。 c:上記の社会の成り立ちについて、自分がその主体である、という自覚を深めようとしているか	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など

	現代の経済社会	経済主体と経済活動の意義 経済社会の変容 市場の仕組みと失敗 現代の企業 国民所得 経済成長と国民の福祉 金融と日本銀行の役割 財政の役割と租税 転機に立つ日本経済 消費者問題 今日の労働問題	a: 経済の動向に関わる課題を基に、活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解しているか。 b: 上記の a と同様の経済活動の必要性について諸資料をまとめ、事実に基づき公正に判断しているか。 c: 上記の a と同様の経済活動の必要性について合意形成を図りながら議論しているか。	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など
3	国際政治の課題	国際社会と国際法 国際連合と国際協力 今日の国際政治 人種・民族問題 国際平和と日本の役割	a: 我が国の安全保障と防衛、国際社会における我が国の役割などについて理解しているか。 b: 上記 a と同様の我が国の役割について諸資料から、必要な情報を適切かつ効果的に収集し、まとめているか。 c: 上記 a と同様の我が国の役割について、事実に基づき公正に判断する力、合意形成を図りながら議論しているか。	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など
	国際経済の課題	貿易と国際収支 外国為替市場のしくみ 二次大戦後の国際経済 地域的経済統合の進展 国際経済のつながりと課題 発展途上国と日本の役割	a: 国際経済において相互依存関係が深まっていること、国際社会における貧困や格差が地球的な課題であることについて理解しているか。 b: 上記 a 同様の相互依存関係や課題について諸資料をまとめ、事実に基づき公正に判断しているか。 c: 上記 a 同様の相互依存関係や課題について、合意形成を図りながら議論しているか。	小テスト 定期考査など	定期考査、レポートなど	活動取り組みの様子の評価 レポート発表など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度